

多発性骨髄腫に対する DMPB(s.c)療法(10サイクル目以降)

(ダラキューロ+アルケラン+プレドニン+ボルテゾミブ)

DRPHW_DRPHW_1

2021年10月18日 承認
2022年11月21日 改訂(第3版)

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《SYPID》	氏名 《ORIBP_KANJI》	年齢 様《SYAGE》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()	コース目	実施サイクル コース予定	【調製指示(初日)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]						

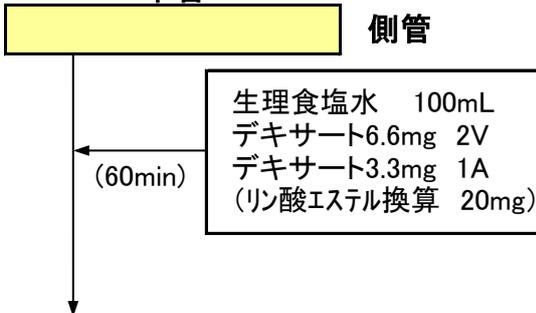
Day1 (/)

《ダラキューロ投与1~3時間前に服用》

カロナール錠(500) 2T	
モンテルカスト錠(10) 1T	過敏反応防止のため
ポララミン錠(2) 2T	

点滴治療の場合(ダラキューロ投与前に施行)

本管



内服治療の場合

レナデックス
★1日 mg
ダラキューロ投与1~3時間前(朝食後でも可)に服用

皮下注(約3~5分かけて)

ダラキューロ配合皮下注 1800 mg (15mL)

※ デキサート投与終了後に皮下注

※ 全量【15.5mL】で払出し(15mL使用)

DMPB(s.c)療法(10サイクル目以降)

標準投与量:
Daratumumab 1800 mg/body day 1
4週毎